

防振架台仕様書

型式				
機器				

機器質量				

現場名				

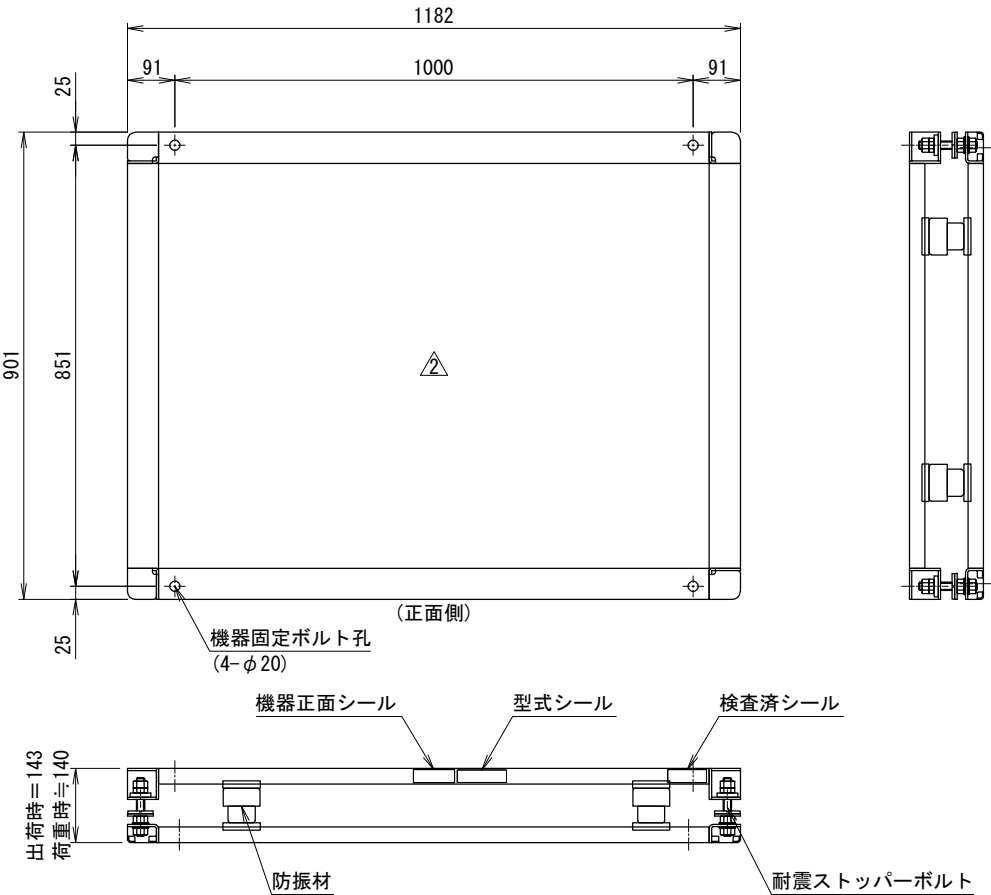
系統名				

架台質量		△ 30 kg		
防振材		△ NS250-65 △ 4 個		
		△ NS250-100 △ 4 個		
上ベース		□60x30xt2.3 12.9 kg		
下ベース		□60x30xt2.3 12.0 kg		
耐震ストッパーボルト		M16 △ 4 本		
耐震基準		2.0 G		
表面処理		溶融亜鉛めっき 2種・HDZ40		
適用地域		標準・塩害地域		
＜付属品＞				
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき M16x80L (平W, 角W, NTx2付) 4 組		

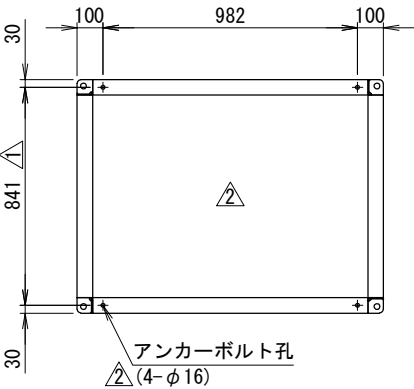
＜備考＞				

番号	日付	改訂記事		
△	'16.03.15	アンカー寸法訂正		
△	'19.01.21	ストッパーボルト数・アンカー孔径変更 中棧削除・防振材変更		
発行日		承認	設計	作図
'16.03.09		加納	金澤	金澤
ネミー株式会社				

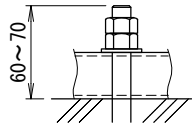
図番	1-NAL036			



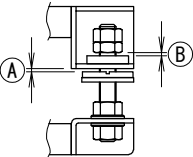
＜アンカー寸法図＞ SCALE= 1:20



＜アンカー＞(参考)
 接着系アンカー(M12)
 有効埋込：90mm以上 △



＜ストッパー＞



- ＜注記＞
- 架台の据え付け
下ベース全面で水平面に設置してください。
機器の設置方向は上図を参照ください。
 - アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
 - 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
 - ストッパーの調整
機器設置後に左図 ① ② 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
 - 本書中の規格値は相当仕様です。
 - 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。